

NEWS RELEASE

— 三重県産農産物を都心部で販売 —
貨客混載で農産物を都心部に運搬、販路拡大に取り組みます！

近畿日本鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市天王寺区、代表取締役社長：原 恭、以下「近鉄」）は、今年度三重県農林水産部（県庁：三重県津市、三重県知事：一見 勝之、以下「三重県」）が実施する「県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業」を受託し、集荷や列車への搬入等の一部業務をワンハート三重株式会社（本社：三重県名張市、代表取締役社長：榎井 敬之、以下「ワンハート三重」）に再委託のうえ、三重県産農産物の貨客混載による都心部への運搬、販路拡大に向けた実証実験に取り組みます。

取り組み内容は、三重県内の農業従事者が生産した農産物をワンハート三重が集荷、近鉄の駅まで運搬し列車に積み込み、都心部の駅まで近鉄が運びます。駅到着後、ワンハート三重が積み降ろしを実施、駅近隣の販売店や飲食店まで運送し、各店舗での販売や食材として使用を実施します。

その他、マルシェ会場への両社による貨客混載での運搬、ならびに会場でのお客さまへのワンハート三重による直接販売を実施し、三重県産農産物の市場ニーズ調査も行います。なお、都心部での三重県産農産物を取り扱う販売店や飲食店の新たな開拓はワンハート三重が順次行っていきます。

今回の取り組みにより、三重県産農産物の貨客混載輸送におけるノウハウを構築し、お客さまニーズに即した販路拡大を目指すとともに、自動車運送業の担い手不足の解消やCO₂排出量の削減という社会的課題の解決に向け取り組んでまいります。



三重県産農産品（一例）



三重県と都心部との間を走行する近鉄特急

別紙

1. 本事業の取り組み内容

(1) 久宝寺口駅構内マルシェでの松阪地域産の果物販売

- ①実施日 2025年10月25日(土)
- ②品目 松阪地域産のみかん、柿
- ③輸送区間 松阪駅(三重県松阪市)～久宝寺口駅(大阪府八尾市)
- ④輸送列車 松阪駅8:22発京都市行特急
→大和八木駅にて10:03発大阪上本町行普通に積み替え→久宝寺口駅10:56着
- ⑤販売箇所 イベントスペース「HITONO-WA キュホ」(久宝寺口駅2階コンコース)
- ⑥販売時刻 12:00ごろから14:30ごろまで(売り切れ次第終了)



(2) 大阪上本町駅付近の販売店での松阪地域産野菜・果物および伊賀地域産の米の販売、飲食店での松阪地域産野菜・果物の活用

- ①開始予定日 2025年11月以降
- ②品目 松阪地域産の野菜、伊賀地域産の米(伊賀米)など
- ③輸送区間 松阪駅(三重県松阪市)→大阪上本町駅(大阪市天王寺区)
伊賀神戸駅(三重県伊賀市)→大阪上本町駅(大阪市天王寺区)ほか
※輸送に使用する列車種別は、特急または快速急行および急行を予定しています。
※松阪駅、伊賀神戸駅周辺に農産品の集荷・貯蔵用の倉庫を整備し、各倉庫から販売店または飲食店の使用量に応じた分量の輸送を行います。

④販売または

使用予定店舗 合同会社ベジ・イノベーション運営「農家直送 八百屋」
大阪府中央区上本町西5-2-22 佐古ビル1F
松阪地域産キャベツ・ネギ、伊賀米ほかを販売予定



「キッチンもとや」

大阪府天王寺区上汐3-7-15

日替わり定食に松阪地域産キャベツなどを使用予定



(3) その他

名古屋市内での店舗を含め、取り扱い店舗を増やしていく予定です。
また上記とは別のマルシェも今後開催予定です。

